

～ 染色体疾患・遺伝子疾患のある子どもの支援2024 ～

運動発達や知的発達に遅れのある子どもたちの中にはその背景として様々な症候群や疾患があることがあります。近年のゲノム医学の進歩によって数多くの染色体や遺伝子の変化による疾患が診断されるようになり、その幾つかは小児慢性特定疾病や指定難病の対象になっています。医療療育総合センター中央病院では、遺伝診療の充実や発達障害研究所との連携によってこれらの診断に力を入れています。原因を明らかにする意義は、それによって子どもたちの特性を知り、日常生活・療育・教育の場でより良い対応をすることにあります。

医療・療育・教育・福祉の現場で働く方々が子どもたちの疾患特性を理解して役立てられるように臨床遺伝専門医・作業療法士による講演会を毎年行なっております。今回は外部講師として認定遺伝カウンセラーの森田真未先生にご講演をお願いしました。子どもとその家族との関わりをテーマに子どもの成長・発達・健康を様々な立場からみなさんと一緒に考えたいと思います。ご関心のある方の参加をお待ちしております。

今回も申込時のアンケート内容の一部を講演及び質疑応答で取り上げますので、子どもの生活の中でお気づきの点をお寄せいただければ幸いです。

◆日時 令和6年11月10日(日) 午後1時30分から午後4時30分まで

◆場所 愛知県産業労働センター(ウイंकあいち) 1201会議室

愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

◆参加対象者 染色体及び遺伝子疾患を持つ子どもの支援に関わる医師、看護師、  
リハビリスタッフ、教員、療育福祉関係者など

◆参加費 無料

◆定員 80名

◆プログラム

13:00～13:30 受付

13:30～13:35 オリエンテーション

13:35～14:20 「染色体・遺伝性疾患の最近の話題と疾患特性の理解 2024」

愛知県医療療育総合センター 中央病院 小児内科部長 臨床遺伝専門医 稲葉美枝

14:20～15:05 「子どもと家族への関わり ～認定遺伝カウンセラーの視点から」

名古屋大学医学部附属病院 ゲノム医療センター遺伝カウンセリング部門

認定遺伝カウンセラー 森田真未

15:15～16:00 「染色体・遺伝性疾患があるお子さんに対する作業療法

～支援の実際について～ 2024」

愛知県医療療育総合センター 中央病院リハビリテーション科長 作業療法士 小松則登

16:00～16:30 質疑・応答(アンケートの内容について、全体をとおして)

## ◆申込み方法◆

参加希望の方は10月11日(金)までにQRコード又はURL(愛知県 電子申請・届出システム)から御申込み下さい。原則先着順となりますが、申込みが定員を超えた場合は一施設1名とし、申込サイト内の事前アンケートで、現在染色体及び遺伝子疾患を持つ子どもの支援に関わっているとお答えの方を優先とさせていただきます。申込者全員に受講選考通知をメールにて送信いたしますので、10月23日(水)までに通知がない場合には、御連絡下さい。



遺伝療育講演会  
申込QRコード

URL : [https://www.shinsei.e-aichi.jp/pref-aichi-u/offer/offerList\\_detail?tempSeq=99453](https://www.shinsei.e-aichi.jp/pref-aichi-u/offer/offerList_detail?tempSeq=99453)

### <問合せ先>

〒480-0392

春日井市神屋町713-8

愛知県医療療育総合センター 療育支援センター

地域支援課 医療的ケア児支援グループ (川井 余吾 花井)

TEL 0568-88-0811 内線 8106

主催 愛知県医療療育総合センター